



齋藤事務所の「IT通信」

企業のInstagram活用が進んでいます

桑折町を拠点にITコンサル
ティングをしております、齋藤
事務所の齋藤慎也です。

今年九月に帝国データバンク
が公表した「企業におけるSNS
のビジネス活用動向アンケート」
で、活用媒体のトップが
「Instagram」になりました。こ
れは、私の周りでも実感してい
る数字です。

十一月三日(金)と十九日
(日)、伊達市保原町の阿武隈
急行線・高子駅前に先日完成し
た新交流施設で、高子ハロハロ
マーケットが開催。私は運営団
体に所属していることから、準
備や片付け、またお店の運営な
どを行いました。その際出店者
の方々は、「InstagramのQRコー
ドをブース前に貼っていました。
また、十一月十二日(日)に
福島市の四季の里で開催された
「うちの仔市場」というペット
イベントにも参加。犬のグッズ
などを販売していた出店ブース
でも、同じくInstagramのQR
コードが掲示されていました。

帝国データバンクは「画像や
動画など視覚的なコンテンツが
メインとなっており、商品や企
業イメージなどが伝わりやすい

点が背景にある」としています。
また個人的な印象としては、X
(旧Twitter)は文字投稿がメイ
ンでタイムラインに表示される
投稿が多く流れが速すぎて目に
付きにくいいため、利用が減っ
ているのではと考えています。

特にBtoC向けの企業やお店
にとって、Instagramは魅力のあ
るツールです。私の知っている
人気の珈琲焙煎のお店はSNS
での投稿拡散をそれほど求めて
おらず、限られたお客さんへの
み情報が届くようInstagramを非
公開にして、承認した人だけに
フォローしてもらっています。
このような利用ができることも
面白いです。

Xは「拡散する」「多くの人
に届ける」が強く、Instagramや
Facebookを運営するMeta社

「近い人に届けられるように」
を意識していると考えられます。
企業・お店として、どちらが
合っているかで強化するツール
が決まってくるでしょう。最初
はどちらも少しずつやってみて、
自分に合う方を積極的に利用し
ていく方法もありますね。
(ITコンサルタント
齋藤事務所代表 齋藤慎也)

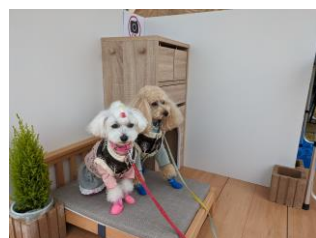
おの設計の住まいとまちづくりコラム

愛犬家向け屋外イベントに初出店しました！

犬や猫とのより良い暮らしを
考えるペット事業部【いぬとね
この家づくり工房】を展開して
いるおの設計ですが、十一月十
二日(日)に福島市の四季の里で
開催された愛犬家向けイベント
「うちの仔市場」に初めて出店
してきました！

イベントは、地元商工会に所
属している関係で主催者側の立
場は何度も経験していたものの、
手伝いではなく自分が責任者と
なり出店参加するのは初めて。
事前準備にバタつきながらも、
何とか本番を迎えることになり
ました。

イベントは、ペット関連から
飲食ブースまで延べ百店舗近く
の出店がある東北最大級のもの。
当日は冬のような寒さにも関わ
らず、多くの来場がありました。



当ブースのメインは、愛犬の
ための部屋のプチ体験。滑りに
くい犬用の床材を敷いた上に、
犬用のベッドなどの家具を配置。
屋外テントの中にある愛犬用の
可愛らしいミニチュアルームが
目を惹き、多くの方に体験して
頂けたのは良かったです。
同様のイベントがあれば、ぜ
ひまた参加したいと思えます。
(おの建築設計事務所代表
一級建築士小野紀章)



ペットのための家づくり

新築・リフォーム対応可

↓ご相談はお気軽に！↓

いぬとねこの 家づくり工房

おの建築設計事務所 ペット事業部

桑折町字諏訪40-22

☎ 024-573-6062

✉ inuneko@koori-

onosekkei.com



「旭屋」の酒と肴と地元の話

若手の夜明け

桑折町のJR桑折駅前で「リカーショップ旭屋」という酒屋を営んでいる、佐藤智康です。現在五代目候補として、お酒の販売を担当しております。

皆様は全国の日本酒の酒蔵はどれくらいあるかご存じでしょうか？ その数一四〇〇以上（参考…国税庁清酒製造業の概況／平成二八年度調査分）あります。この数字は一見多いように見えますが、数は徐々に減っているのが実情です。昭和の初めは七〇〇〇以上あったことを考えれば、その減り具合はお分かり頂けるかと思えます。

ですが、現代まで続けていられるのは、その酒蔵を継いだところや新しく立ち上げ（正式には日本酒とは少し違いますが）たり、はたまた一度休眠・廃業した蔵を復活させた蔵もあります。どれも若い力が働いて、現在まで存続するきっかけとなっています。

そんな、新たな蔵の当主となる若人たちにスポットを当てたイベント「若手の夜明け」について紹介したいと思います。

九月某日、東京にて「若手の夜明け Autumn」が開催されました。ただの試飲イベントで

はなく、日中は酒関係者（小売店、卸、酒造関係者など）を対象とした「プロの部」が開催。出品されるお酒を全て利き酒できる場となっています。利き酒とは、実はお酒を当てること目的ではありません（よく勘違いされますが）。お酒の味わいを確認し、正当な評価を行うことが利き酒の目的なのです。ちなみに、酔わないよう飲まずに吐くのが本来の利き酒の仕方になっています。

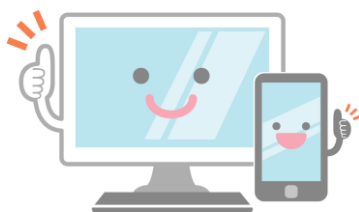
そして夕方は「一般の部」が開催。当日は一時雨も降りましたが大盛況で、このイベントに対するお客様の関心の高さがうかがえます。私は「プロの部」で気になった酒蔵を回り、蔵元とも会話をする機会を得られました。正直どれもレベルは高く様々な角度から「おいしさ」を追及している蔵が多く見受けられました。

さて、前回「仕入れ」も重要な仕事としましたが、何件か蔵元を訪問して、近いうち当店にやってくるお酒もあります。どんなお酒なのか、ぜひ当店にご来店頂ければと思います。

（リカーショップ旭屋

佐藤 智康）

インターネットを活用しましょう！



＜ホームページ作成・運用＞

まだ作っていない
作っているけど生かしていない

＜Twitter等のSNSをビジネスに＞

どのSNSを運用？
使い方がまだよく分からない
投稿を知ってもらうには？

お気軽に下記QRコードから
お問い合わせください

齋藤事務所

代表 ITコンサルタント
齋藤 慎也(桑折町)
<https://saitoshinya.com>



桑折町の地酒 純米吟醸 辛口桑折

純米吟醸辛口桑折 生酒 【12月中旬発売予定】

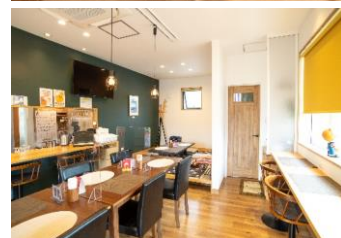
✓ 桑折町産<夢の香>100%使用
✓ 香村金剛水仕込み
香り豊かで、爽快なキレときれいな味わいが特徴です。

オンライン購入可能な
公式サイトはこちら⇒



旭屋リカーショップ旭屋

(JR桑折駅前の酒屋)
【住所】桑折町大字南半田字六角10-6
【TEL】024-582-3379
【E-mail】contact@asahiya-sake1897.jp



地元の旬の素材を使った料理と
自慢のどぶろくが楽しめるお店



【住所】
伊達郡国見町大字
山崎字北町田31-11
(JR藤田駅 徒歩2分)
【TEL】
024-573-6574
【駐車場】7台可

